

ノロウイルス感染を原因とする

集団発生が多発しています

例年、冬季にノロウイルスを原因とする急性下痢症が流行します。本年は**少しだけ早く、既に集団発生がありました**ので注意喚起として、それらの事例を紹介し、予防法等についてお話いたします。

下表は郡山保健所管内の A 保育園、葛城管内の B 保育園で発生した集団感染症と、葛城管内の C 小学校と奈良市管内の D 飲食店での食事を介し発生した疑いのある集団発生の概要をお示しいたします。保健環境研究センターが原因究明のための検査を行った、4事例で確認されている患者数は合わせて 154 名です。現在、一部ですが遺伝子解析が終了し GII/4 型が主体のようです。

	保健所管内	発症者数	初発日	ピーク
A 保育園	郡山	46 名（職員 4 名を含む）	10/29	11/2-3
B 保育園	葛城	31 名（職員 2 名を含む）	11/7	11/9
C 小学校	葛城	58 名（調理従事者 1 名を含む）	11/3	11/4-5
D 飲食店	奈良市	19 名	11/2	？

11 月 13 日現在

ノロウイルス感染症について

ノロウイルス感染症の特徴

- ・ 冬季に流行、主な症状は、嘔吐、下痢、微熱など。
- ・ 患者年齢層は生後 1 歳から学童児（保育園、小学校）、老人層（福祉施設など）などで多く発生します。
- ・ 二枚貝（牡蠣）の生の喫食には注意（十分に加熱する）が必要ですが、患者の嘔吐物からの二次感染（空気中に飛散）も稀なことではありません。
- ・ ごく少量（10～100 個粒子程度）を摂取するだけで発症します（**感染力は強い**）。



感染経路と注意点

患者の便中のウイルスがなんらかの形で、他のヒトの口に入って感染します。症状が治まっても長いヒトで **4 週間程度**は便中にウイルスがいますので、兄弟での入浴、バスタオルの共有は避けてください。

予防

- ・ 現在、このウイルスに効果のある抗ウイルス剤はありません。
- ・ 日頃から、食事前やトイレの後には、**石鹼を使ってしっかり手を洗ってください**。
- ・ ウイルスは環境中でも安定なので汚染された水や食物を介しても感染します。下痢便、嘔吐物の消毒には、市販の**塩素系漂白剤**（通常は 5% 程度：キッチンハイターなどの次亜塩素酸ナトリウム）なら 50 倍から 100 倍（1000ppm）に水道水で薄めて 10 分程度浸すと有効です。**処理には必ず手袋、マスクを着用**することです。また、調理器具、衣類、タオルなどは熱湯（85 度以上）で 1 分以上の加熱が有効です。

ノロウイルスに関する Q&A

<http://www.nhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html>

（感染症情報センター 記）